



▲1970年有馬記念

世界に挑んだ 優駿たち

— Vol.21 —

▼1969年有馬記念



海外遠征の礎

スピードシンボリ

有馬記念(2回)、天皇賞(春)などを制したスピードシンボリは、1960年代の後半に欧米へ2度の渡航を果たした海外遠征のバイオニアである。

1966年。旧4歳で京成盃を制してはいるが、本質的に晩成型だったスピードシンボリは春季クラシックでは大敗続き。しかし秋になってようやく素質の一端を垣間見せ、菊花賞で2着、有馬記念で3着に入った。

旧5歳の春になると、そのポテンシャルを一気に解き放つ。アメリカジョッキークラブC、目黒記念(春)、天皇賞(春)、日本経済賞(現・日経賞)と重賞を4連勝。古馬中・長距離のトップホースの仲間入りを果たしたスピードシンボリは、米国から届いた招待に応じ、11月に行われたワシントン

D.C.インターナショナルに盟友・野平祐二騎手と参戦。2番手を進んだが、中盤から失速して9頭立ての5着に敗れた。

旧6歳時はアルゼンチンジョッキークラブC(現・アルゼンチン共和国杯)には勝ったが、全体的には低迷。3年連続で参戦した有馬記念も3着に終わった。

しかし、旧7歳となって復調。目黒記念(春)とダイヤモンドSを連勝し、アルゼンチンジョッキークラブCでも2着。この成績を受け、競馬界きっての国際派として知られたオーナー・ブリーダーの和田共弘氏は、スピードシンボリを野平祐二騎手とともに欧州へ長期遠征させることを決める。

遠征初戦は英国のキングジョージ6世&クイーンエリザベスSで、4コーナー先頭の果敢な競馬で5着に粘った。そのあと渡しし、8月のドーヴィル大賞典に出走するも、逃げバテで10着に大敗した。続いて挑戦したのは、この遠征の大目標としていた凱旋門賞だった。しかし、後方からバテた馬を交わしはしたが、11着以下に敗れている(正確な着順は不明)。

帰国したスピードシンボリは激しい疲労から引退まで検討されたというが、スタッフの懸命な努力によって立て直され、有馬記念に出走。アカネテンリュウとの激しい競り合いを制して、ハナ差で優勝。4度目の挑戦にして初めてグランプリ制覇を成し遂げた。

旧8歳となった1970年も現役を続行したスピードシンボリはアメリカジョッキークラブCと宝塚記念に優勝した。そして秋は5年連続で有馬記念に出走。アカネテンリュウ、ダテテンリュウとの激闘をクビ差で制して本レース初の連覇を果たし、自ら引退の花道を飾ってターフを去った。

その後、日本馬は数々の海外G1を制する目覚ましい活躍を続けているが、それはスピードシンボリが築いた礎があってこそのことである。

全成績		中央39戦17勝 海外4戦0勝					
年月日	場	レース名	距離	着順	タイム	騎手	
1965. 10. 3	中山	3歳新馬	1200	4	1:15.7	野平 祐二	
10. 17	中山	3歳新馬	1200	4	1:15.2	津田 昭	
11. 21	東京	3歳未勝利	1200	1	1:14.1	津田 昭	
12. 12	中山	3歳50万円以下	1200	1	1:15.2	野平 祐二	
12. 25	中山	三歳特別	1600	1	1:39.8	野平 祐二	
1966. 2. 27	東京	報知盃弥生賞	1600	6	1:40.4	津田 昭	
3. 20	中山	京成盃	1600	1	1:40.2	津田 昭	
4. 17	中山	皐月賞	2000	21	2:10.9	津田 昭	
5. 8	東京	NHK賞	2000	13	2:07.2	野平 祐二	
5. 29	東京	東京優駿	2400	8	2:32.6	津田 昭	
6. 19	東京	日本短波賞	1800	6	1:53.0	津田 昭	
9. 18	東京	京王盃オータムH	1800	2	1:53.4	野平 祐二	
10. 9	東京	ラジオ関東賞セントライト記念	2400	3	2:29.2	野平 祐二	
11. 13	京都	菊花賞	3000	2	3:08.5	野平 祐二	
12. 25	中山	有馬記念	2500	3	2:37.1	野平 祐二	
1967. 1. 22	中山	アメリカジョッキークラブC	2500	1	2:37.3	野平 祐二	
3. 12	東京	目黒記念(春)	2500	1	2:37.4	野平 祐二	
4. 29	京都	天皇賞(春)	3200	1	3:24.2	野平 祐二	
6. 25	中山	日本経済賞	2500	1	2:38.1	野平 祐二	
11. 11	米	ワシントンD.C.インターナショナル	2400	5	—	野平 祐二	
12. 24	中山	有馬記念	2500	4	2:40.8	野平 祐二	
1968. 1. 21	中山	アメリカジョッキークラブC	2500	5	2:39.9	野平 祐二	
3. 31	中山	ダイヤモンドS	3200	6	3:27.9	野平 祐二	
4. 21	中山	中山記念	1800	8	1:53.1	野平 祐二	
9. 28	東京	オープン	1800	1	1:49.7	野平 祐二	
10. 13	東京	アルゼンチンジョッキークラブC	3200	1	3:23.6	野平 祐二	
11. 30	東京	オープン	2000	1	2:03.6	野平 祐二	
12. 22	中山	有馬記念	2500	3	2:46.6	野平 祐二	
1969. 1. 19	中山	アメリカジョッキークラブC	2500	3	2:39.0	野平 祐二	
3. 9	東京	目黒記念(春)	ダ2300	1	R2:23.5	野平 祐二	
3. 30	中山	ダイヤモンドS	3200	1	3:36.4	野平 祐二	
5. 11	中山	アルゼンチンジョッキークラブC	2600	2	2:43.7	野平 祐二	
7. 26	英	キングジョージ6世&クイーンエリザベスS	2400	5	—	野平 祐二	
8. 31	仏	ドーヴィル大賞典	2600	10	—	野平 祐二	
10. 5	仏	凱旋門賞	2400	着外	—	野平 祐二	
12. 21	中山	有馬記念	2500	1	2:35.1	野平 祐二	
1970. 1. 18	東京	アメリカジョッキークラブC	2500	1	R2:34.9	野平 祐二	
5. 5	中山	アルゼンチンジョッキークラブC	2500	2	2:34.8	野平 祐二	
5. 31	阪神	宝塚記念	2200	1	R2:13.3	野平 祐二	
6. 21	中山	日本経済賞	2500	3	2:42.0	野平 祐二	
9. 6	中山	毎日王冠	2000	2	2:03.8	野平 祐二	
10. 18	京都	ハリウッドターフクラブ賞	2400	7	2:39.7	野平 祐二	
12. 20	中山	有馬記念	2500	1	2:35.7	野平 祐二	

※レース名は当時の表記による

スピードシンボリ 牡 黒鹿毛 1963年5月3日生

調教師: 野平富久 → 野平省三 馬主: 和田共弘氏

父 ロイヤルチャレンジャー 1951 栗	Royal Charger	Nearco
		Sun Princess
	Skerweather	Singapore
母 スイートイン 1958 鹿	ライジングライト	Nash Light
		Hyperion
	ファイナー	Bread Card
		Orthodox
		Sempronia